

YOSHIDA BROTHERS

PROFILE

吉田良一郎 1977年生まれ

吉田健一 1979年生まれ

北海道登別市出身。ともに5歳より三味線を習い始め、1990年より津軽三味線奏者の初代・佐々木孝に師事。津軽三味線全国大会などで頭角を現し、1999年にメジャーデビュー。民謡界では異例の10万枚を越すヒットを達成する。第15回ゴールドディスク大賞純邦楽アルバム・オブ・ザ・イヤー受賞、第17回ゴールドディスク大賞日中国交正常化30周年記念特別賞を受賞。

2002年、初の全国ツアーを実施(全30公演)。2003年、全国ツアー(全31公演)に続き、アルバム「Yoshida Brothers」にてDomo Recordsより全米デビュー。NY、LAにて初のUSコンサートをを行う。翌年の2004年には、韓国でもアルバムをリリースし、全国ツアー(全28公演)とあわせて初の韓国ソウル公演も実施する。全米ではセカンドアルバム「Yoshida Brothers II」が発売され、全米7都市にてプロモーション・ツアーを敢行。また、MLB開幕戦オープニングセレモニーへ出演、スウェーデンでの国際交流イベントへの参加、日本国内でのテレビCM出演など、活躍の幅を広げてゆく。

2005年、ロサンゼルスにて初のレコーディング、西海岸ツアー、ハワイ公演を実施。さらに2006年には、全米ツアー、スペイン公演、香港公演を実施し、香港では国内外問わず初のベストアルバムをリリース、好セールスを記録した。国内においては全国ツアー「三味線だけの世界」が開始される。

2007年、全米にてテレビCM「Wii」に音楽が採用され話題に。2008年にはUSベストアルバム「Best of Yoshida Brothers」を引っ提げ、カナダを含む北米10都市をツアー、ソールドアウト公演が相次ぎ、“世界のYoshida Brothers”としての地位を確立した。

また、国内では、Monkey Majikと異色のコラボレーションを実施。その後、Exile、Daishi Dance等、ジャンルの枠を超えて様々なアーティストとのコラボレーションも果たす。

2009年、US 5thアルバム「PRISM」を、そして2010年には、日本でのデビュー／セカンドアルバムである「Ibuki」「Move」をUSリリースした。

日本国内はもとより、アメリカ、ヨーロッパ、アジアでも広く活動し、日本の伝統芸能の枠を超えてワールドワイドに活躍出来るアーティストとして、今後の活躍がさらに期待される。